

羽田空港の新飛行経路運用に関する川崎市長コメント

本日、国において実機飛行確認における騒音測定結果が公表されました。

あわせて、国土交通大臣から、その結果に加え、3月29日からの運用開始後においてもデータを収集し、情報公開を進めるとともに、推計平均値を著しく上回る結果となった場合には原因究明を行い、必要に応じて対策を検討していくことが示されました。

本市といたしましては、このたびの発表を受け、実機飛行確認における地元住民からの騒音の大きさ等に関する意見や、研究機関等からの企業活動への影響等に関する意見を踏まえ、国の責任において、影響の大きい機材によるB滑走路からの離陸の運用の見直し等、更なる対策について求めるとともに、運用後の国の対応状況をしっかりと確認してまいります。

川崎市長 福田 紀彦

<問い合わせ先>

川崎市まちづくり局交通政策室

電話 044-200-2760